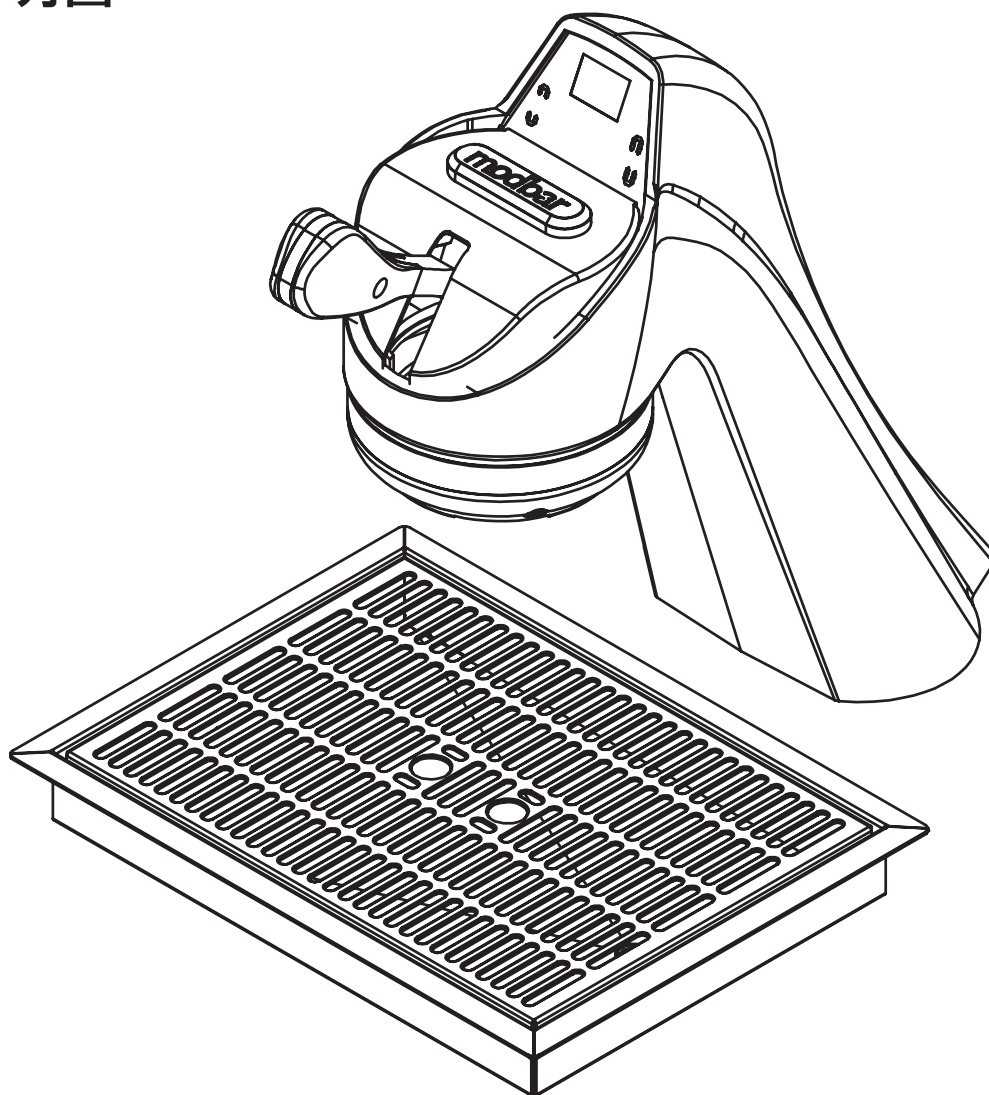


# Espresso System AV

## 取扱説明書



### 目 次 頁

|                |         |
|----------------|---------|
| ● 安全上の注意事項     | 1 ~ 2   |
| ● 各部の名称        | 3       |
| ● 操作方法         | 4       |
| 始業時の準備         | 4       |
| 抽出方法           | 4       |
| 終業時手順          | 4       |
| ● プログラム        | 5 ~ 10  |
| ● 設定方法         | 11 ~ 13 |
| ● お手入れ         | 13      |
| ● 故障かな？        | 14      |
| ● 仕様           | 14      |
| ● 製品保証書、無料修理規定 | 裏表紙     |

このたびは modbar Espresso System AV  
をお求めいただき、まことにありがとうございます。  
ございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読  
みいただき、十分にご理解いただいたうえ  
で正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読み  
いただけるようわかり易い場所に大切に  
保管してください。

# 安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。  
表示内容は次の通りです。



## 警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



## 注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



## 警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

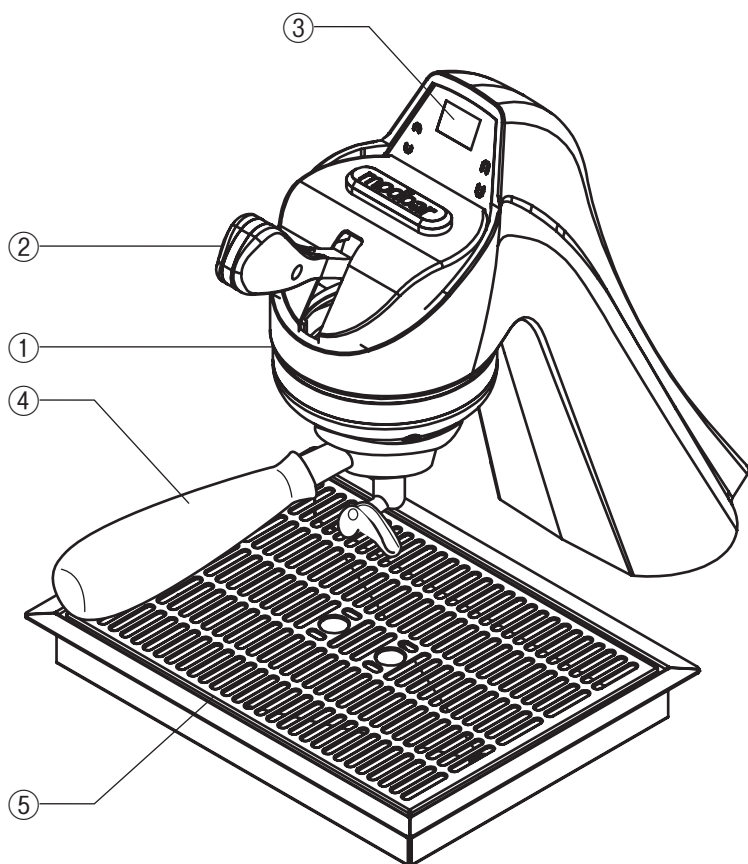
# 安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

## 注意

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。                                                      |
| 振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。                                                   |
| 電源は設置場所から 1.5m 以内に準備してください。                                                    |
| 屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。                                                       |
| 高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。                           |
| 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。                                               |
| 機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。                                             |
| 設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。                                             |
| メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。                                                           |
| メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。                                                          |
| 給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。                                                  |
| ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。                                         |
| 本機の上に物を置かないでください。                                                              |
| 製品にもたれたり、乗ったりしないでください。                                                         |
| スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。                                      |
| 運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。                                                     |
| 清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。                                        |
| 洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。                                                |
| マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。”                                           |
| 排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。                                                 |
| 漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。                                                       |
| クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。                                                     |
| 使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。                                            |
| 洗浄剤をドリンクに混入させないでください。                                                          |
| 営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。                                   |
| 断水の時はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。                                           |
| 断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。 |
| 設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。                                                   |

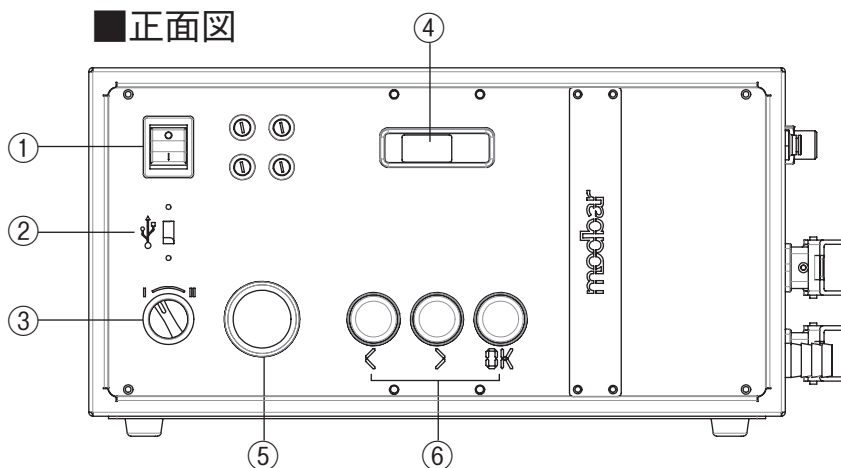
# 各部の名称とはたらき



## 【抽出部】

- ① エスプレッソ抽出装置
- ② レバーハンドル
- ③ ディスプレイ
- ④ ポルタフィルター
- ⑤ 排水トレイ (別売オプション)

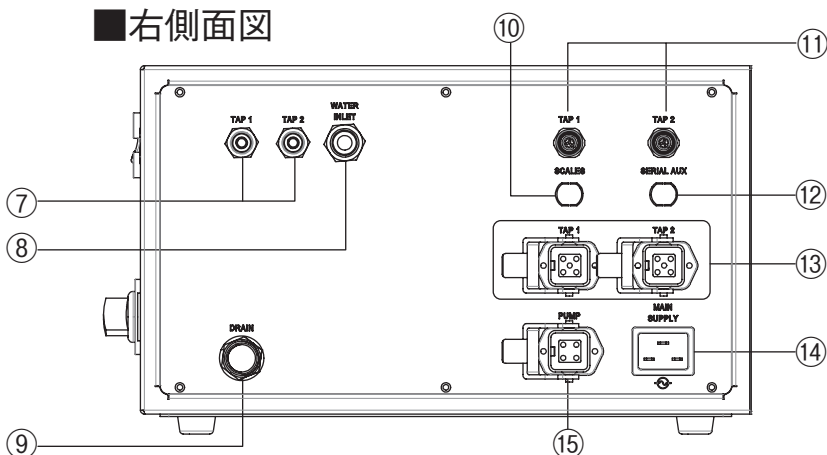
## ■ 正面図



## 【モジュール部】

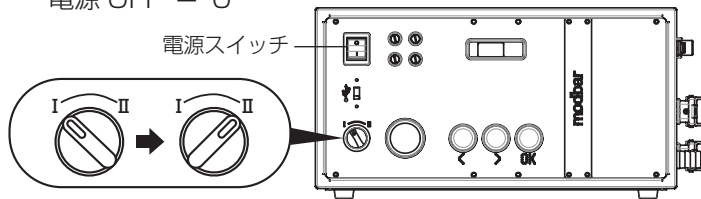
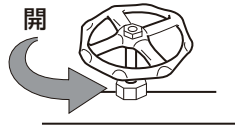
- ① 電源スイッチ
- ② USB ポート
- ③ ヒータースイッチ
- ④ ディスプレイ
- ⑤ 圧力計
- ⑥ 操作ボタン
- ⑦ エスプレッソタップ接続部
- ⑧ 給水接続部
- ⑨ 排水接続部
- ⑩ スケールケーブル接続部
- ⑪ エスプレッソタップ接続部(低電圧)
- ⑫ シリアル AUX 低電圧
- ⑬ エスプレッソタップ接続部(高電圧)
- ⑭ 電源コード差込口
- ⑮ ポンプコード接続部

## ■ 右側面図



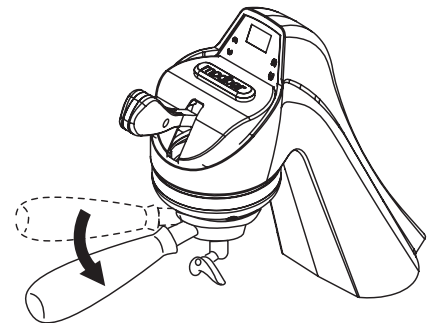
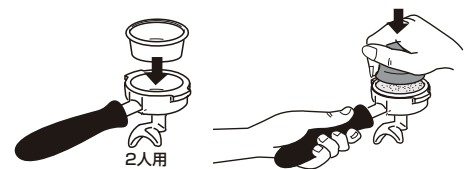
## 始業時の準備

- 1 水道の元栓を開きます。
- 2 モジュール部前面左の電源スイッチを「I」にします。  
電源 ON = I  
電源 OFF = 0
- 3 モジュール部前面左のヒータースイッチを「II」の位置に回します。
- 4 ディスプレイが「OFF」表示になったら、いずれかのボタンを押します。
- 5 約 5 分後、操作ボタンが点灯に変われば適温です。



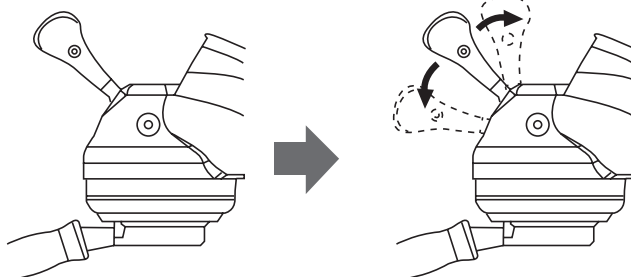
## 抽出方法

- 1 ポルタフィルターが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、オートリンス（11 ページ参照）や抽出動作を行い、熱湯だけを出し、ポルタフィルターをあらかじめ温めてください。
- 2 ポルタフィルターのフィルターバスケット内に、適量のコーヒー粉を入れてください。
- 3 フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。
- 4 ポルタフィルターを左約 40° 位の方向よりエスプレッソ抽出装置に入れ、右方向へ止まるまで回してください。
- 5 抽出口の下にカップを置き、コーヒーボイラー温度の適温を確認し、レバーハンドルをポジション 2 に動かして抽出してください。



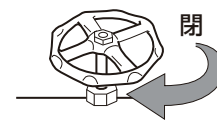
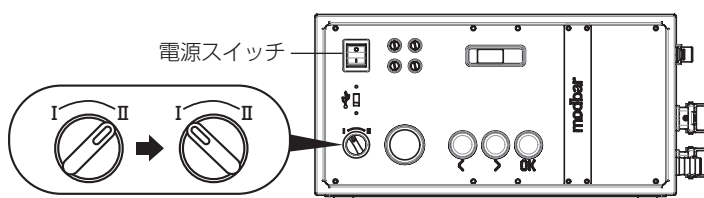
ポジション 1

ポジション 2



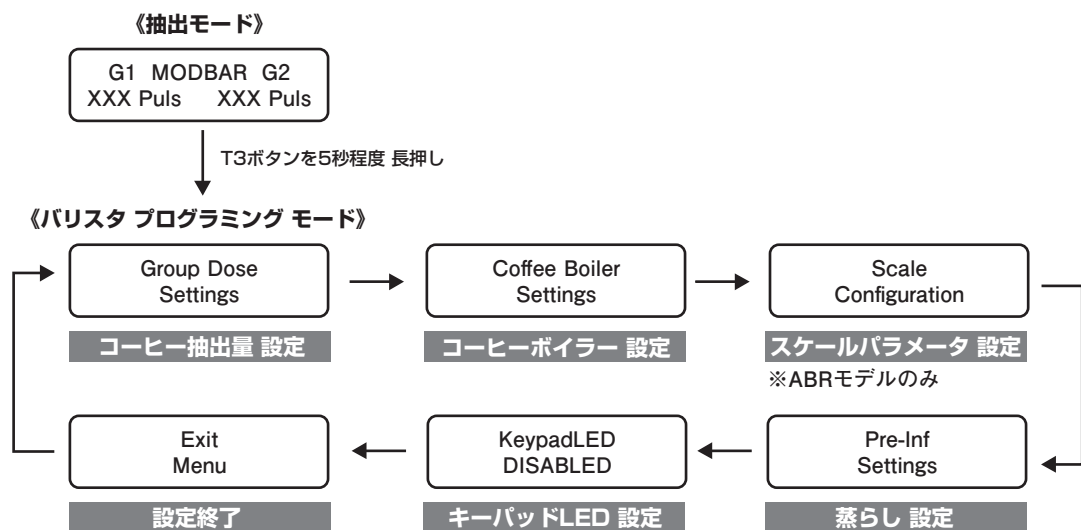
## 終業時手順

- 1 モジュール部前面左のヒータースイッチを「I」の位置に回します。
- 2 モジュール部前面左の電源スイッチを「0」にします。  
電源 ON = I  
電源 OFF = 0
- 3 水道の元栓を閉めます。



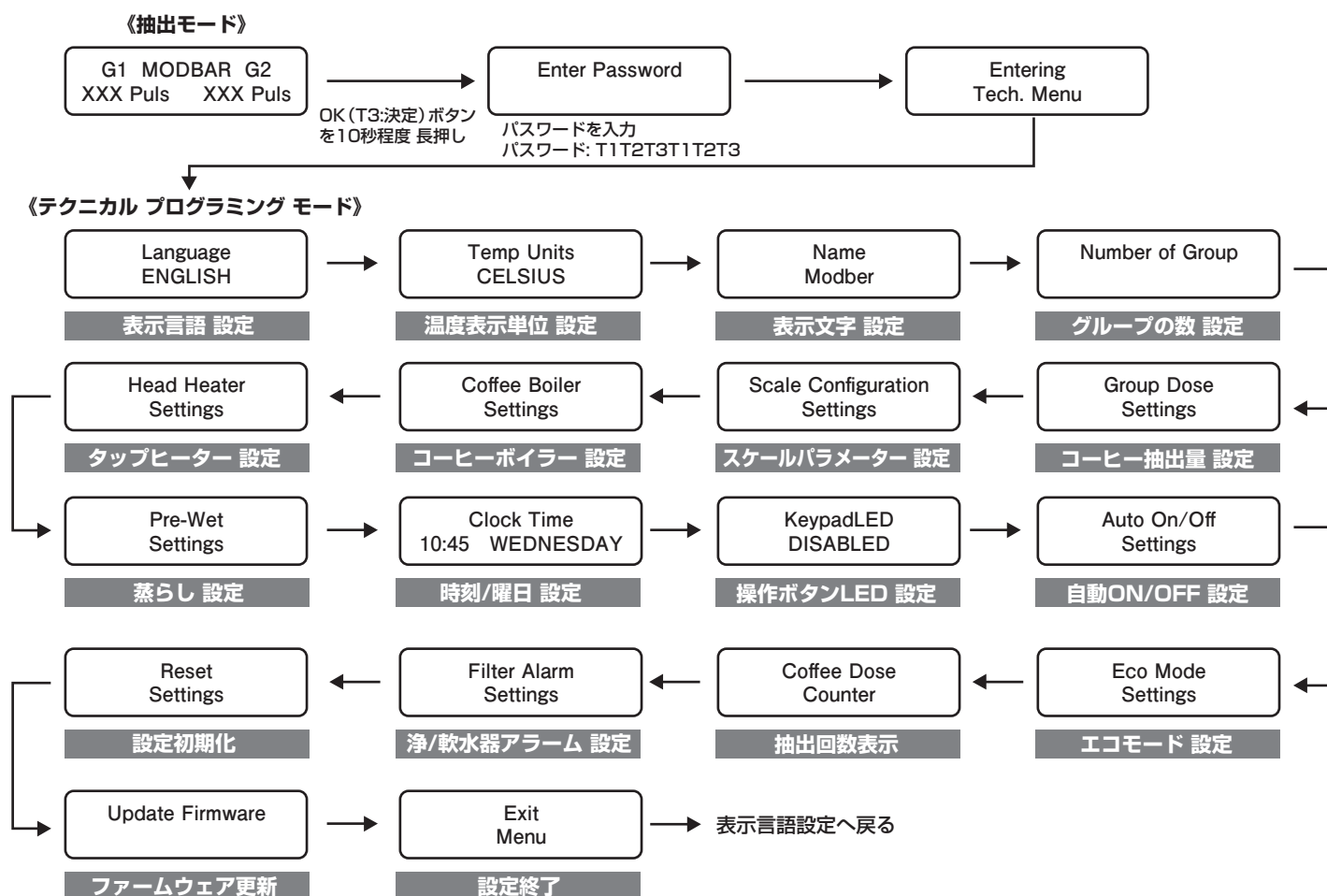
# プログラム

## バリスタ・プログラマー一覧



各項目の設定を行うには、設定したい項目がディスプレイに表示されている時にT3ボタンを押します。  
<バリスタ プログラミング モード>から<抽出モード>に戻るには、T2ボタンとT3ボタンを同時に押します。  
もしくは、"Exit Menu" でT3ボタンを押しても<抽出モード>に戻れます。

## テクニカル・プログラマー一覧



各項目の設定を行うには、設定したい項目がディスプレイに表示されている時にT3ボタンを押します。  
<テクニカル プログラミング モード>から<抽出モード>に戻るには、T2ボタンとT3ボタンを同時に押します。  
もしくは、"Exit Menu" でT3ボタンを押しても<抽出モード>に戻れます。



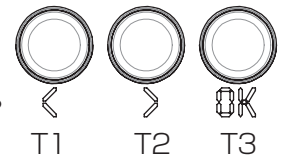
# (バリスタ・プログラム) プログラム

バリスタ・プログラムでは以下の設定ができます。

モジュール部の操作ボタンがプログラムボタンになります。

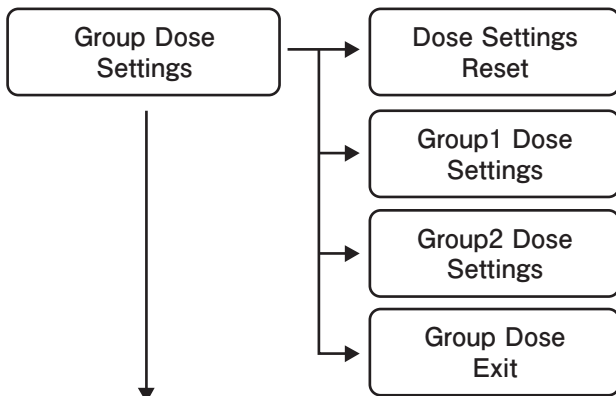
各メニューでは < (T1 : 戻る) ボタン、> (T2 : 進む) ボタン、OK (T3 : 決定) ボタン で操作します。

> ボタン、OK ボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



## バリスタ・プログラム

### コーヒー抽出量の設定



各抽出ボタンのコーヒー抽出量をリセットできます。

各抽出ボタンのコーヒー抽出量を設定できます。

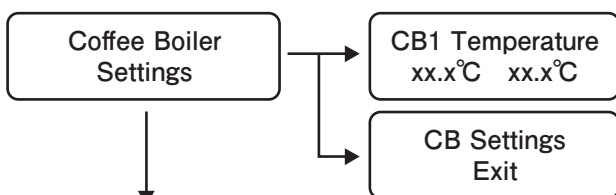
※設定方法はP.11・12・13をご確認ください。

※タップ追加時のみ表示

※設定方法はP.11・12・13をご確認ください。

コーヒー抽出量の設定を終了します。

### コーヒーボイラーの設定

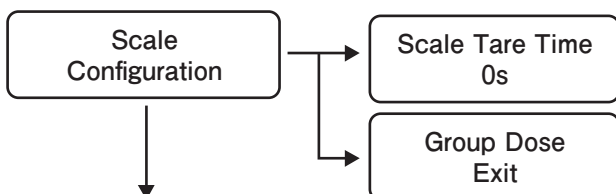


コーヒーボイラーの制御温度を設定できます。

左の表示：現在のコーヒーボイラー内湯温を表示  
右の表示：設定温度

コーヒーボイラーの設定を終了します。

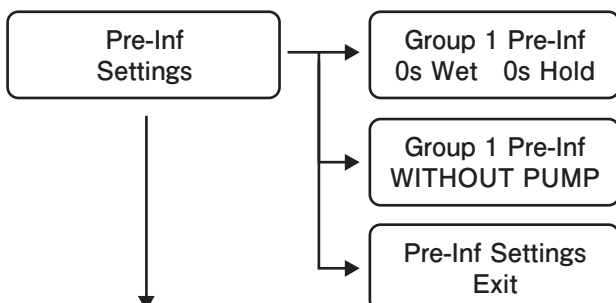
### スケールパラメーターの設定 (ABR仕様のみ)



抽出ボタン押下後、計量リセットを行うまでの時間を設定できます。

スケールパラメーターの設定を終了します。

### 蒸らしの設定



各抽出グループごとに蒸らし時間を設定できます。

0s Wet : 蒸らし抽湯量……蒸らし時の湯量を抽出時間(秒)で設定できます。

0s Hold : 蒸らし待ち時間……蒸らし時の待ち時間(秒)を設定できます。

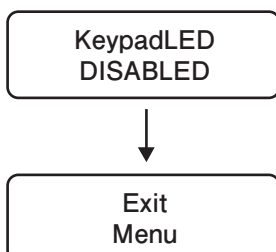
ポンプのあり、なしを設定できます。

WITH PUMP ……………ポンプあり

WITHOUT PUMP……ポンプなし

蒸らしの設定を終了します。

### キーパッドLEDの設定



キーパッドのLEDを有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

プログラムを終了します。

※> (T2 : 進む) ボタン、OK (T3 : 決定) ボタンを同時に押すことで  
どの画面からでもプログラムを終了できます。

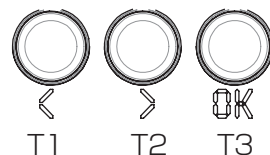
# プログラム (テクニカル・プログラム)

テクニカル・プログラムでは以下の設定ができます。

モジュール部の操作ボタンがプログラムボタンになります。

各メニューでは < (T1: 戻る) ボタン、> (T2: 進む) ボタン、OK (T3: 決定) ボタン で操作します。

> ボタン、OK ボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



## テクニカル・プログラム

### 表示言語の設定

Language  
ENGLISH

表示される言語を選択できます。

ENGLISH : 英語

DEUTSCH : ドイツ語

ESPANOL : スペイン語

FRANCAIS : フランス語

ITALIANO : イタリア語

### 温度表示の単位設定

Temp Units  
CELSIUS

表示される温度の単位を選択できます。

CELSIUS : 摂氏(°C)

FAHRENHEIT : 華氏(°F)

### 表示文字の設定

Name  
Modbar

抽出モード時にディスプレイに表示される文字を入力できます。

使用可能文字: a~z, A~Z, (空白), 0~9

文字数: 10文字 初期設定: Modber

### コーヒー抽出量の設定

Group Dose  
Settings

Dose Settings  
Reset

各抽出ボタンのコーヒー抽出量をリセットできます。

Group1 Dose  
Settings

各抽出ボタンのコーヒー抽出量を設定できます。

※設定方法はP.11・12・13をご確認ください。

Group2 Dose  
Settings

※タップ追加時のみ表示

※設定方法はP.11・12・13をご確認ください。

Group Dose  
Exit

コーヒー抽出量の設定を終了します。

### スケールパラメーターの設定 (ABR仕様のみ)

Scale  
Configuration

Auto Offset  
ENABLED

抽出予測機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効...抽出予測機能を有効にします。

DISABLED : 無効...抽出予測機能を無効にします。

Scale Tare Time  
0s

抽出ボタン押下後、計量リセットを行うまでの時間を設定できます。

Group Dose  
Exit

スケールパラメーターの設定を終了します。

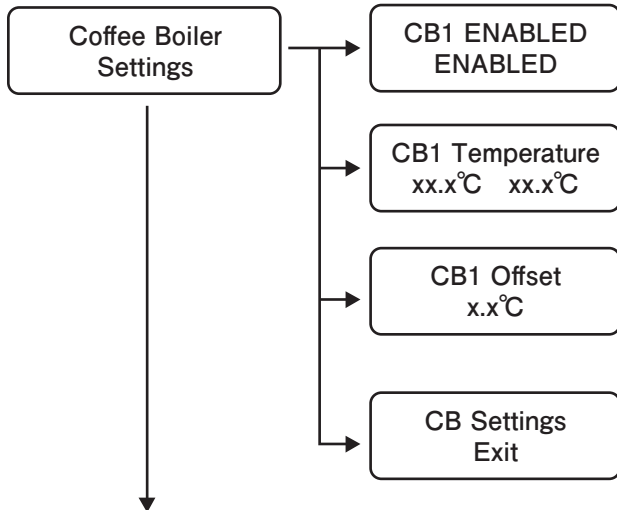
### コーヒーボイラーの設定へ



# (テクニカル・プログラム) プログラム

# テクニカル・プログラム

## コーヒーボイラーの設定



**コーヒーボイラーの設定を有効/無効にできます。**

ENABLED :有効…コーヒーボイラーの機能を有効にします。

DISABLED：無効・・・コーヒーボイラーの機能を無効にします。

**コーヒーボイラーの制御温度を設定できます。**

左の表示：現在のコーヒーボイラー内湯温を表示

右の表示：設定温度

※Coffee Boiler 1 が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

コーヒーボイラー設定温度と抽出口湯温との温度補正值が設定されています。

設定範囲: -15.0~15.0 °C

※工場出荷時に設定されていますので、変更しないでください。

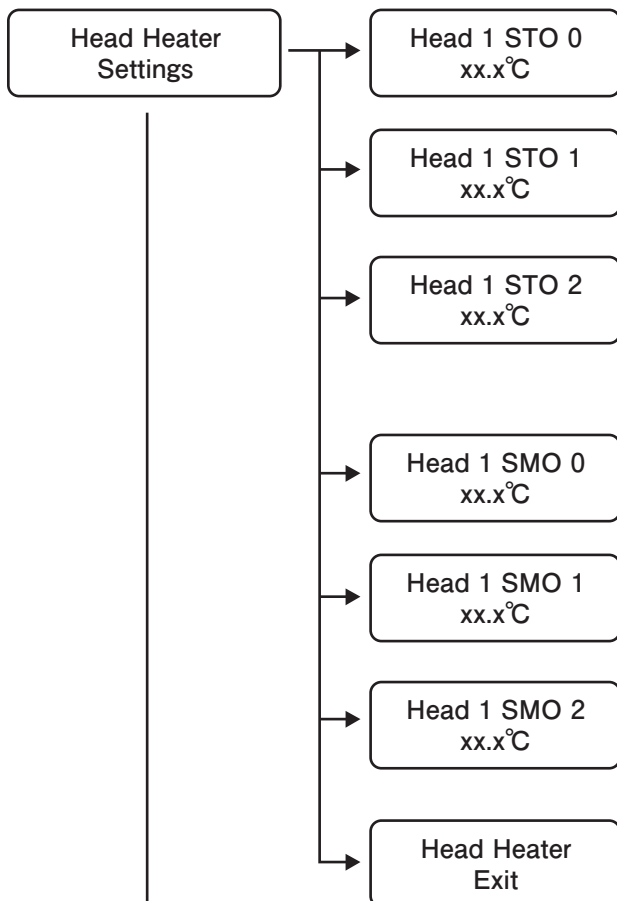
変更する場合は、予め設定されていた値を記録しておいてください。

※Coffee Boiler 1 が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

コーヒーボイラーの設定を終了します。

## ヘッドヒーターの設定

**工場出荷時に設定されていますので、変更しないでください。**



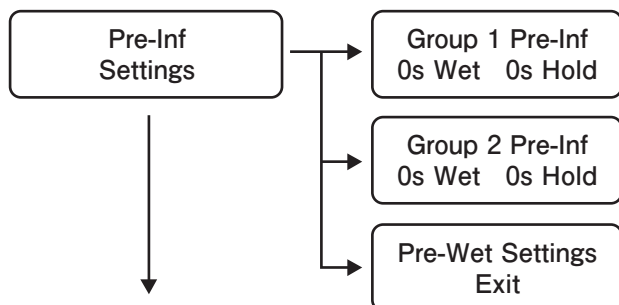
ヘッドヒーターの設定を終了します。

## 蒸らしの設定へ

# プログラム (テクニカル・プログラム)

## テクニカル・プログラム

### 蒸らしの設定



各抽出グループごとに蒸らし時間を設定できます。

0s Wet : 蒸らし抽湯量……蒸らし時の湯量を抽出時間(秒)で設定できます。

0s Hold : 蒸らし待ち時間…蒸らし時の待ち時間(秒)を設定できます。

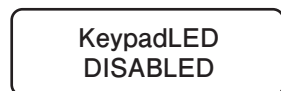
蒸らしの設定を終了します。

### 時刻/曜日の設定



時刻と曜日を設定できます。

### 操作ボタンLEDの設定

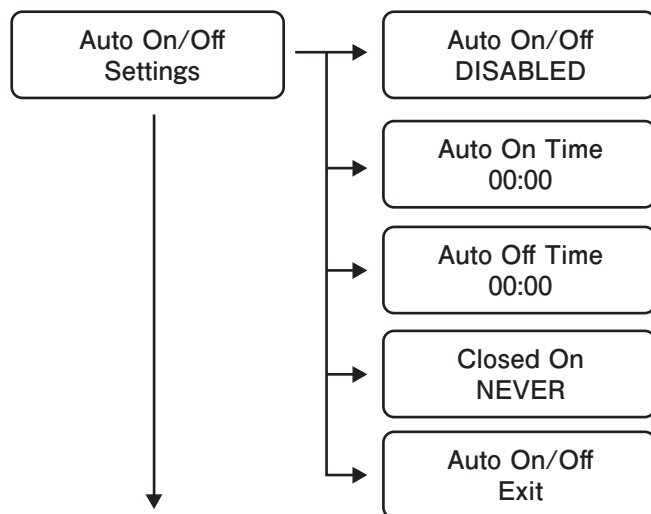


操作ボタンのLEDを有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

### 自動ON/OFFの設定



自動ON/OFFの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

自動ONの時刻を設定できます。

※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

自動OFFの時刻を設定できます。

※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

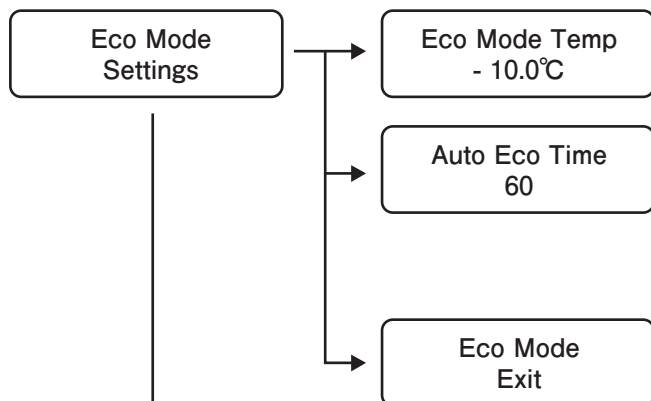
NEVER: 設定なし

MONDAY～SUNDAY: 月曜日～日曜日

※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

Auto On/Off の設定を終了します。

### エコモードの設定



エコモード時の制御温度を設定できます。

ボイラー設定温度からの差で値を設定します。

設定範囲: -30.0～-5.0 ℃ (5℃刻み)

通常の状態から自動でエコモードになるまでの時間(分)を設定できます。

0に設定すると、自動ではエコモードになりません。

設定範囲: 0～120 分

※< (T1: 戻る)ボタン、> (T2: 進む)ボタンを同時に押すと、すぐにエコモードになります。エコモードから通常の状態に戻すにはいずれかのボタンを押してください。

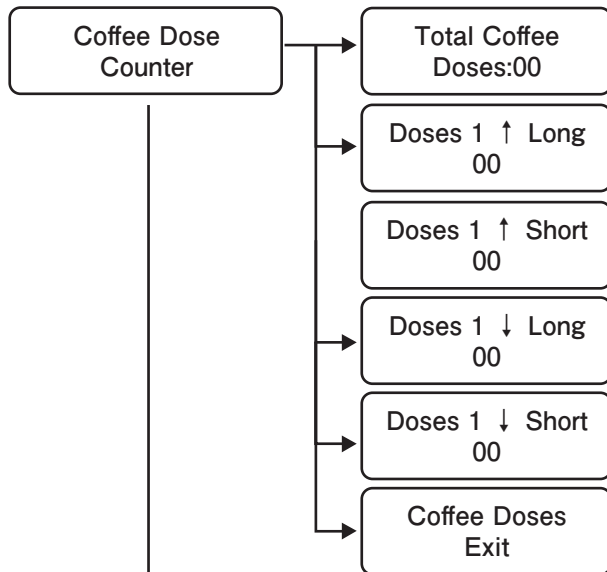
エコモードの設定を終了します。

抽出杯数の確認の設定へ

# (テクニカル・プログラム) プログラム

## テクニカル・プログラム

### 抽出杯数の確認



各抽出ボタンの抽出杯数の確認ができます。

### 浄水器交換時期通知設定

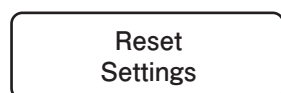


浄水器の交換通知の表示を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

### リセット設定



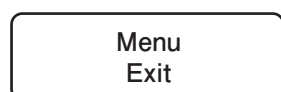
工場出荷の初期状態に戻します。

### ファームウェア更新



ファームウェアの更新時に使用します。

### プログラム終了



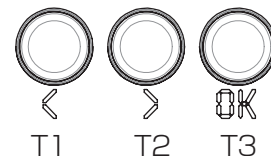
プログラムを終了します。

※> (T2 : 進む)ボタン、OK (T3 : 決定)ボタンを同時に押すことで  
どの画面からでもプログラムを終了できます。

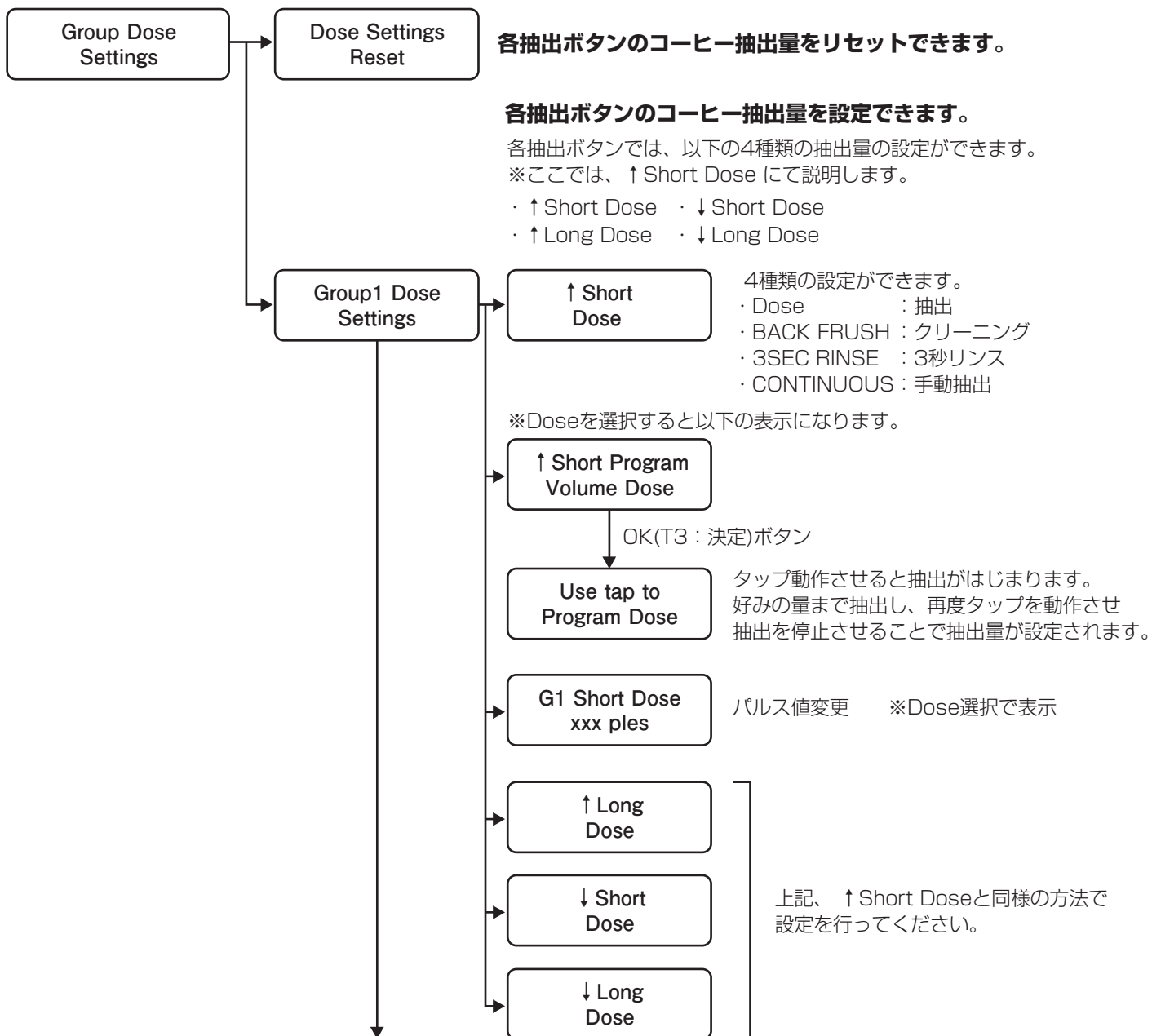
# 設定方法

## コーヒー抽出量の設定

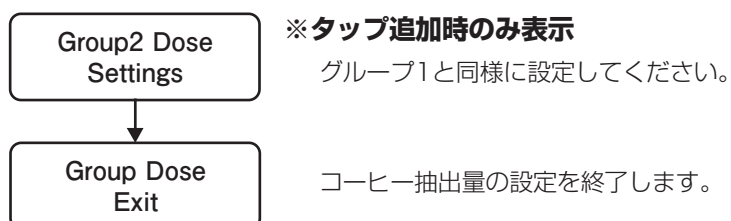
コーヒー抽出量の設定では以下の設定ができます。  
モジュール部の操作ボタンが設定ボタン（プログラムボタン）になります。  
<(T1：戻る)ボタン、>(T2：進む)ボタン、OK(T3：決定)ボタンで操作します。  
>ボタン、OKボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



### グループ1抽出量の設定



### グループ2抽出量の設定



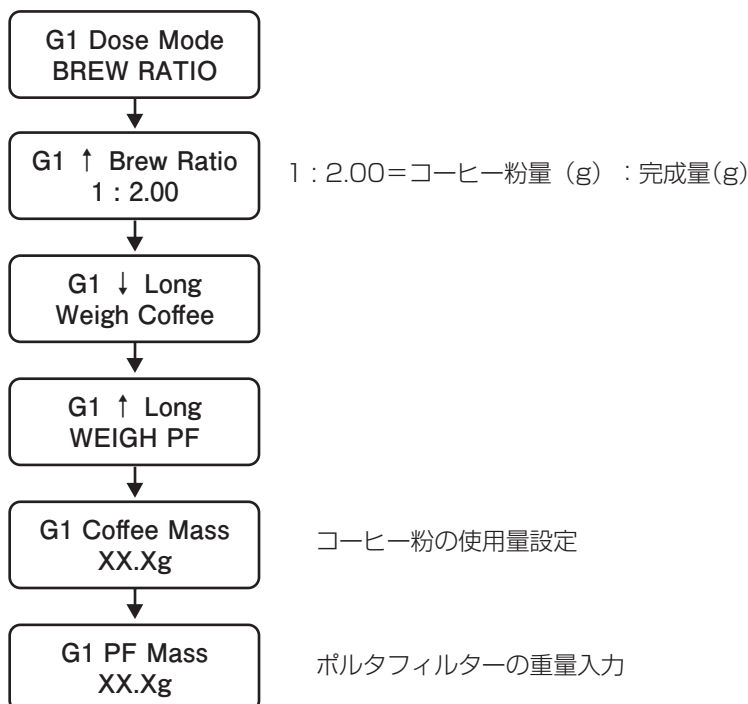
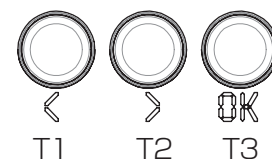
## BREW RATIOの設定 ※ABRモデルのみ

BREW RATIOの設定では以下の設定ができます。

モジュール部の操作ボタンが設定ボタン（プログラムボタン）になります。

<(T1：戻る)ボタン、>(T2：進む)ボタン、OK(T3：決定)ボタンで操作します。

>ボタン、OKボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



## MASSの設定

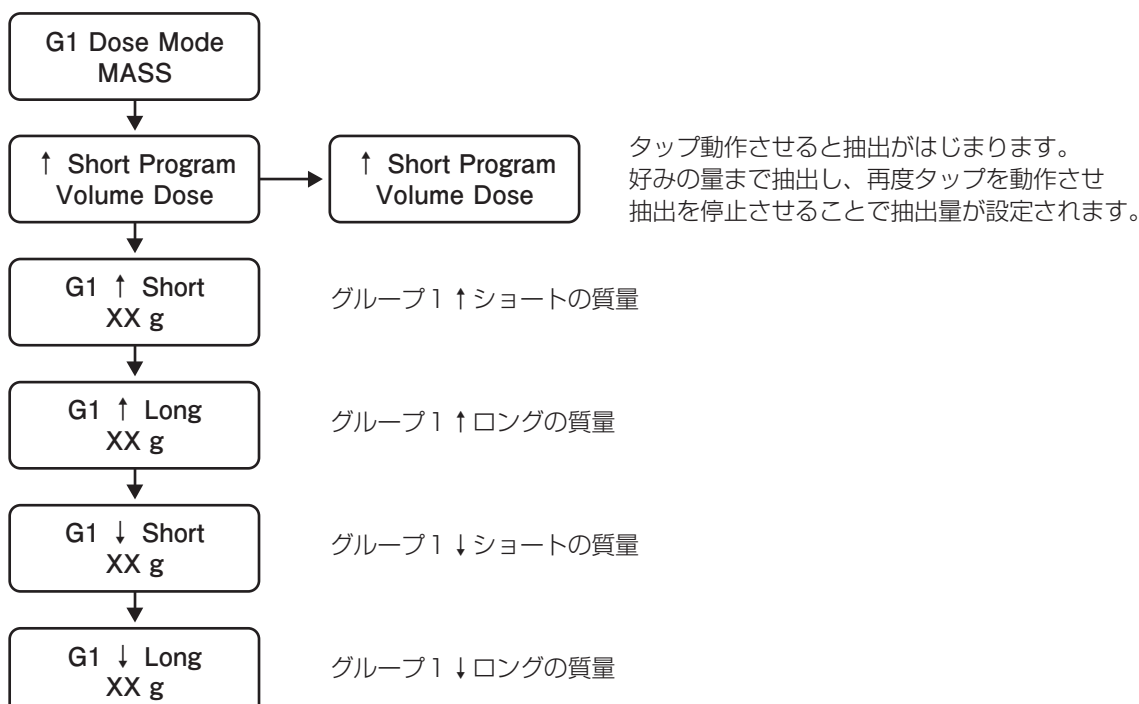
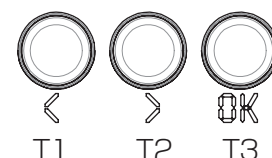
※ABRモデルのみ

MASSの設定では以下の設定ができます。

モジュール部の操作ボタンが設定ボタン（プログラムボタン）になります。

<(T1：戻る)ボタン、>(T2：進む)ボタン、OK(T3：決定)ボタンで操作します。

>ボタン、OKボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



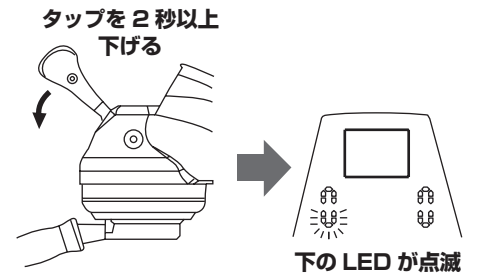
# 設定方法 & お手入れ

## BREWRETIO の手動での設定

**⚠ カリブレーションは設置時に必ず行ってください。**

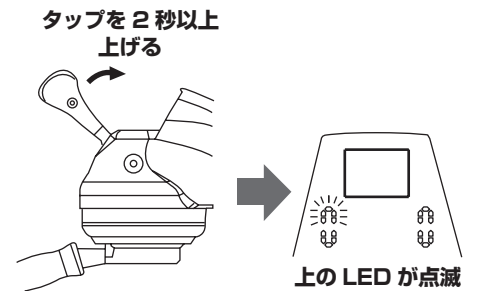
### ■ポルタフィルターのカリブレーション

- 1 タップを 2 秒以上下げると下の LED が点滅します。
- 2 下の LED の点滅が止まったらコーヒー粉を入れていない状態のポルタフィルターを計りの上に置きます。
- 3 自動で計量します、下の LED が消えるとカリブレーション完了です。



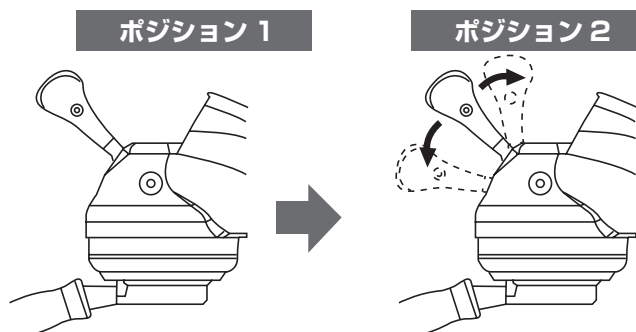
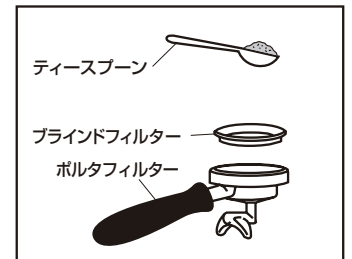
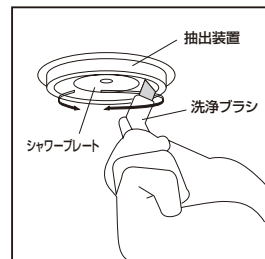
### ■コーヒー粉のカリブレーション

- 1 タップを 2 秒以上上げると上の LED が点滅します。
- 2 上の LED の点滅が止まり、クロノグラフの回転が止まったらコーヒー粉を充填したポルタフィルターを計りの上に置きます。
- 3 自動で計量します、下の LED が消えるとカリブレーション完了です。

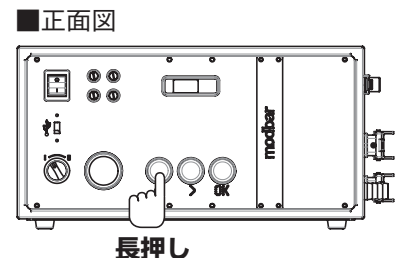


## 抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1 エスプレッソ抽出装置より、ポルタフィルターを外してください。
- 2 コーヒーカスを捨ててください。
- 3 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 4 ブラインドフィルターをポルタフィルターに取り付け、ティースプーン 1 杯（約 8 g）の洗剤を入れます。
- 5 Group Dose Setting で「BACKFLUSH」を設定した位置への操作、もしくは操作ボタンの< (T1：戻るボタン) を長押しするとオートクリーニングが開始されます。



or



- 6 オートクリーニングの時間終了後、エスプレッソ抽出装置からポルタフィルターを外し、すすぎ洗いをしてください。
- 7 再度、ポルタフィルターをエスプレッソ抽出装置に取り付けてオートクリーニングを実施してください。（抽出装置のすすぎ洗い）
- 8 ポルタフィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。



# 故障かな？ & 仕様

## 故障かな？

◎ 次のような場合は故障でないことがありますので、お申しつけの前にもう一度ご確認ください。

■本体が加熱しない

ヒータースイッチがⅡの位置にあるか確認してください。

■タップでディスペンシング（一定量の注入）が行われない

本体への給水がオンになっていることを確認します。

水道の元栓が開いているか確認してください。

また、タップと本体の間の給水チューブにねじれなどが無いことを確認します。タップのディスプレイが正しく機能していることを確認します。機能していない場合は、タップの電気接続を確認します。

## 仕 様

|             |       |                                                    |
|-------------|-------|----------------------------------------------------|
| 形 名         |       | ESPRESSO SYSTEM AV                                 |
| 電 源         |       | 単相：200V                                            |
| 消 費 電 力     |       | 1Tap:2069W / 2Tap:2486W                            |
| 重 量         | モジュール | 18kg                                               |
|             | タ ッ プ | 10.5kg                                             |
| ボ イ ラ ー 容 量 |       | 2.8L                                               |
| 寸 法         |       | Tap 部分：W137×D356×H316mm<br>Mod 部分：W406×D378×H215mm |

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

# 製品保証書

| 型 式                |                    | 機番 | 保証期間                   |
|--------------------|--------------------|----|------------------------|
| お<br>客<br>様        | お名前                | 様  | お買上げ日より1年              |
|                    | ご住所 〒              |    | お買上げ日                  |
|                    | 電話 (      )      — |    | *      年      月      日 |
| *販売店名              |                    |    |                        |
| 住所                 |                    |    |                        |
| 電話 (      )      — |                    |    |                        |

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。  
ご販売店さまへ：\*印欄は必ず記入してお渡してください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

**ラッキーホームマシン 株式会社**

本 社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については  
こちらをご覧ください

